

インバウンドコラム

ラマダン明け大祭 すすむムスリム対応

6月5日(水)のラマダン明け前後には、世界のムスリム教国は連休となります。アジア太平洋諸国でも、インドネシア、マレーシアは9日前後の大型連休。フィリピン、シンガポールも祝日です。訪日外国人客の増加に伴い、多様化するニーズに応えるため、ムスリム対応の取り組みが進んでいます。2018年7月にハラール食対応の和食を提供するレストランとして開業した「和食 折紙 浅草」(藤田観光株式会社)が、2019年5月1日、「日本文化の魅力を発信する取り組みであること」および「外国人にとっての言語の壁を取り除く取り組みであること」が評価され、観光庁が推進する「beyond2020 プログラム」の認証を受けました。ハラール食だけでなく、ベジタリアン・ビーガン対応も行っており、ムスリムだけでなく、様々な国の訪日外国人から評価されています。(参照※1)

美容サロン経営を行う株式会社ユニックスは、埼玉県大宮駅前で、ムスリム対応の美容院を5月から本格開始します。2016年に始めた千葉県イオンモール幕張新都心店に次いで2店目です。家族以外の男性に髪を見せることを禁じられているムスリムの女性向けに、施術室を完全個室化。接客から施術まですべて女性スタッフが対応します。また、アニマルフリー・アルコールフリーのシャンプーとトリートメントを備える他、礼拝用のマットも用意しています。(参照※2)



【イフタール】



【国際色豊かなスタッフ】



出典元:ニコニコニュース



出典元:紀伊民報 AGARA

※1 「和食 折紙 浅草」: 紀伊民報 AGARA

<https://www.agara.co.jp/article/6806>

※2 ムスリム対応の美容院 | ニコニコニュース

<https://news.nicovideo.jp/watch/nw5309269>